



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場会社名 株式会社 鹿児島銀行 上場取引所 東・福  
 コード番号 8390 URL <http://www.kagin.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 上村 基宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 野崎 満雄 (TEL) 099-225-3111  
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 —  
 特定取引勘定設置の有無 無  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	21,786	16.0	5,646	175.4	3,266	301.0
25年3月期第1四半期	18,780	△7.8	2,050	△46.8	814	△55.7

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △3,961百万円( —%) 25年3月期第1四半期 △335百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	15.56	—
25年3月期第1四半期	3.87	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,823,739	281,895	7.0
25年3月期	3,666,804	286,811	7.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 271,378百万円 25年3月期 276,419百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.50	—	4.50	9.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.50	—	4.50	9.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	38,000	1.8	7,400	45.2	4,300	75.0	20.48
通期	75,000	△4.2	15,100	6.8	8,700	11.7	41.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	210,403,655株	25年3月期	210,403,655株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	541,605株	25年3月期	538,735株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	209,863,838株	25年3月期1Q	209,898,117株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因を前提としておりますが、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

なお、平成26年3月期の連結業績予想について、平成25年5月10日公表の数値から変更はありません。

【添付資料】

〔目 次〕

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	P. 2
2. 四半期連結財務諸表 .....	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	P. 4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	P. 6

※ 平成26年3月期 第1四半期決算説明資料

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期(平成25年4月1日～平成25年6月30日)のわが国経済は、海外経済の減速懸念等による先行き不透明感や雇用情勢の厳しさが残るものの、輸出・生産活動の持ち直しをはじめ企業収益の改善や個人消費が底堅く推移したことなどから全体として緩やかに改善しました。

地元経済におきましては、個人消費が弱含んでいるものの、観光関連に下げ止まりの兆しが表れ、投資関連や生産活動の一部にも持ち直しの動きがあるなど全体として回復の傾向がみられました。

このような金融経済環境のもと、当行グループの当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりとなりました。

連結ベースの経常収益は、その他経常収益が株式等売却益の増加等により15億18百万円、その他業務収益が国債等債券売却益の増加等により13億30百万円それぞれ増加したことなどから、前第1四半期連結累計期間に比べ30億5百万円増加して217億86百万円となりました。

一方、経常費用は、その他業務費用が国債等債券売却損の増加等により9億53百万円増加したものの、その他経常費用が貸倒引当金繰入額及び株式等償却の減少等により12億44百万円、営業経費が人件費の減少等により2億69百万円それぞれ減少したことなどから、前第1四半期連結累計期間に比べ5億90百万円減少して161億39百万円となりました。

この結果、経常利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ35億96百万円増加して56億46百万円となりました。四半期純利益は、前第1四半期連結累計期間に比べ24億51百万円増加して32億66百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

預金は、個人預金及び法人預金の増加等により前連結会計年度末に比べ656億64百万円増加して3兆2,104億62百万円となりました。また、譲渡性預金は、公金預金の増加等により前連結会計年度末に比べ1,258億96百万円増加して1,947億63百万円となりました。

貸出金は、一般向及び公共向ともに増加し、前連結会計年度末に比べ314億4百万円増加して2兆3,037億28百万円となりました。

また、有価証券は、国債の減少等により前連結会計年度末に比べ893億85百万円減少して1兆710億59百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の減少等により、前連結会計年度末に比べ49億15百万円減少して2,818億95百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月10日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	88,936	225,488
コールローン及び買入手形	21,631	96,760
買入金銭債権	9,945	8,999
商品有価証券	181	237
金銭の信託	7,500	8,024
有価証券	1,160,444	1,071,059
貸出金	2,272,324	2,303,728
外国為替	1,358	4,155
リース債権及びリース投資資産	19,846	20,560
その他資産	25,651	27,854
有形固定資産	54,847	54,580
無形固定資産	8,590	8,004
繰延税金資産	611	599
支払承諾見返	26,153	25,090
貸倒引当金	△31,218	△31,405
資産の部合計	3,666,804	3,823,739
<b>負債の部</b>		
預金	3,144,798	3,210,462
譲渡性預金	68,867	194,763
コールマネー及び売渡手形	20,785	38,647
債券貸借取引受入担保金	32,745	9,952
借入金	44,185	26,033
外国為替	23	16
その他負債	22,940	21,176
役員賞与引当金	56	14
退職給付引当金	1,122	1,153
役員退職慰労引当金	868	857
睡眠預金払戻損失引当金	586	586
偶発損失引当金	240	237
繰延税金負債	8,309	4,554
再評価に係る繰延税金負債	8,312	8,298
支払承諾	26,153	25,090
負債の部合計	3,379,993	3,541,843
<b>純資産の部</b>		
資本金	18,130	18,130
資本剰余金	11,216	11,216
利益剰余金	197,702	200,049
自己株式	△355	△357
株主資本合計	226,694	229,039
その他有価証券評価差額金	35,656	28,278
繰延ヘッジ損益	△295	△277
土地再評価差額金	14,363	14,338
その他の包括利益累計額合計	49,724	42,338
少数株主持分	10,392	10,517
純資産の部合計	286,811	281,895
負債及び純資産の部合計	3,666,804	3,823,739

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
経常収益	18,780	21,786
資金運用収益	12,195	12,132
(うち貸出金利息)	9,413	9,148
(うち有価証券利息配当金)	2,725	2,900
役務取引等収益	2,744	2,964
その他業務収益	3,619	4,949
その他経常収益	222	1,740
経常費用	16,730	16,139
資金調達費用	586	556
(うち預金利息)	309	278
役務取引等費用	703	703
その他業務費用	2,664	3,617
営業経費	10,609	10,339
その他経常費用	2,167	923
経常利益	2,050	5,646
特別利益	1	4
固定資産処分益	1	4
特別損失	245	102
固定資産処分損	94	15
減損損失	151	87
税金等調整前四半期純利益	1,806	5,548
法人税、住民税及び事業税	749	1,906
法人税等調整額	159	270
法人税等合計	908	2,177
少数株主損益調整前四半期純利益	897	3,371
少数株主利益	82	105
四半期純利益	814	3,266

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	897	3,371
その他の包括利益	△1,232	△7,333
その他有価証券評価差額金	△1,221	△7,351
繰延ヘッジ損益	△11	17
四半期包括利益	△335	△3,961
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△414	△4,094
少数株主に係る四半期包括利益	78	132

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。



## 平成26年3月期 第1四半期決算説明資料

### 1. 損益の概況(単体)

#### (コア業務純益・経常利益)

平成26年3月期第1四半期のコア業務純益は、4,060百万円(前年同期比400百万円増加)となりました。経常利益は、株式等関係損益の改善等により5,446百万円(前年同期比3,580百万円増加)となりました。第2四半期(中間期)業績予想に対する進捗率は各々56.3%及び80.1%であります。

#### (四半期純利益)

四半期純利益は、経常利益の増加等により3,276百万円(前年同期比2,444百万円増加)となりました。第2四半期(中間期)業績予想に対する進捗率は78.0%であります。

#### (単体業績予想)

平成25年5月10日に発表いたしました業績予想から変更はありません。

(単位:百万円)

	平成26年 3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	前年同期比 増減	平成25年 3月期 第1四半期 (3ヵ月間)	平成26年 3月期 第2四半期 予想(6ヵ月間)	平成25年 3月期 通期実績 (12ヵ月間)
	業 務 粗 利 益	14,554	532	14,021	
資 金 利 益	11,625	32	11,657		45,828
役 務 取 引 等 利 益	2,040	225	1,814		7,784
そ の 他 業 務 利 益 (うち国債等債券関係損益)	887 (768)	338 (360)	549 (408)		1,187 (809)
経 費	9,724	228	9,953		38,438
人 件 費	4,707	115	4,823		19,127
物 件 費	4,574	92	4,666		17,550
税 金	442	20	463		1,760
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	4,829	760	4,068	7,400	16,362
コア業務純益(注1)	4,060	400	3,660	7,200	15,552
一般貸倒引当金繰入	310	128	182		1,048
業 務 純 益	5,140	889	4,251	7,600	15,313
臨 時 損 益	306	2,691	2,384		2,880
不良債権処理費用(注2)	434	111	546		2,854
偶発損失引当金戻入益	3	3	-		41
償却債権取立益	0	5	5		6
(与信費用 + - - )	(120)	(237)	(358)		(3,854)
株式等関係損益	697	2,042	1,344		435
うち株式等償却	442	903	1,346		53
その他臨時損益	40	539	498		510
経 常 利 益	5,446	3,580	1,866	6,800	12,433
特 別 損 益	97	145	243		595
うち固定資産処分損益	10	81	92		347
うち固定資産減損損失	87	64	151		248
税引前四半期(当期)純利益	5,349	3,726	1,622		11,837
法人税、住民税及び事業税	1,812	1,161	651		5,554
法 人 税 等 調 整 額	261	121	139		1,157
四 半 期 ( 当 期 ) 純 利 益	3,276	2,444	831	4,200	7,441

(注)1. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入 - 国債等債券関係損益

2. 不良債権処理費用 = 貸出金償却 + 個別貸倒引当金繰入 + バルクセール売却損 + 偶発損失引当金繰入

## 2. 金融再生法開示債権残高(連結)

連結ベースの金融再生法開示債権残高は、平成25年3月末に比べ2億円増加し、573億円となりました。

(連結ベース)

(単位:億円)

	平成25年6月末			平成24年 6月末	平成25年 3月末
		24年6月末比	25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	115	2	1	118	113
危険債権	197	3	3	193	200
要管理債権	261	23	4	285	256
合計	573	22	2	596	571
総与信に占める開示債権の割合	2.44%	0.22%	0.02%	2.66%	2.46%

- (注) 1. 上記計数は「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリー(以下「開示区分」という。)により分類しております。  
 2. 平成25年6月末及び平成24年6月末の開示区分の金額は、各々を基準日とする自己査定債務者区分に基づく残高を計上しております。  
 3. 連結子会社の債権は、営業貸付金を対象としております。

開示区分と自己査定債務者区分との関係

- ・破産更生債権及びこれらに準ずる債権(実質破綻先、破綻先の債権)
- ・危険債権(破綻懸念先の債権)
- ・要管理債権(要注意先のうち、3ヵ月以上延滞債権又は貸出条件緩和債権に該当する債権)

(参考情報)

(単体ベース)

(単位:億円)

	平成25年6月末			平成24年 6月末	平成25年 3月末
		24年6月末比	25年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	115	2	1	117	113
危険債権	197	3	3	193	200
要管理債権	261	23	4	285	256
合計	573	22	2	596	570
総与信に占める開示債権の割合	2.44%	0.22%	0.02%	2.66%	2.46%

## 3. 連結自己資本比率(国内基準)

平成25年9月末の連結自己資本比率は、13.8%程度を予想しており、引き続き高水準で推移する見込みです。

	平成25年9月末(予想値)	平成25年3月末(実績)
連結自己資本比率	13.8%程度	14.05%
連結Tier 比率	12.7%程度	12.87%

- (注) 1. 上記の自己資本比率(国内基準)は、「銀行法第14条の2の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準を定める件」(平成18年金融庁告示第19号)に基づき算出しております。  
 2. 予想値は、経営環境に関する前提条件の変化等に伴い変動することがあります。

## 4. 時価のある有価証券の評価差額(連結)

その他有価証券の評価差額は、平成25年3月末に比べ113億円減少し、431億円の評価益となりました。

(単位:億円)

	平成25年6月末		平成24年6月末		平成25年3月末	
	時価	評価差額	時価	評価差額	時価	評価差額
その他有価証券	10,673	431	11,328	289	11,567	545
株式	679	315	486	121	662	290
債券	9,277	110	10,183	182	10,088	229
その他	717	6	657	14	816	25

(注)満期保有目的の債券及び時価のある子会社・関連会社株式は該当ありません。

## 5. 総預金・貸出金の残高(単体)

総預金残高は、譲渡性預金の増加等により平成25年3月末に比べ1,916億円増加し、3兆4,143億円となりました。

貸出金残高は、一般向貸出金の増加等により平成25年3月末に比べ323億円増加し、2兆3,161億円となりました。

(単位:億円)

	平成25年6月末			平成24年 6月末	平成25年 3月末
		24年6月末比	25年3月末比		
総預金	34,143	1,361	1,916	32,781	32,226
預金	32,121	1,132	657	30,988	31,463
うち個人預金	23,598	702	714	22,896	22,883
うち法人預金	7,428	535	256	6,892	7,171
譲渡性預金	2,021	229	1,258	1,792	763
うち公金預金	1,676	197	1,231	1,478	445
貸出金	23,161	1,096	323	22,064	22,837
うち一般向け	19,468	1,000	201	18,467	19,267
うち地域向け(注)	16,334	771	180	15,563	16,154
うち個人ローン	6,277	321	97	5,956	6,179
うち中小企業等貸出金	15,439	818	164	14,620	15,275

(注)当行における地域の概念は、鹿児島県及び宮崎県を指しております。

## 6. 個人預り資産の残高(単体)

個人預り資産残高は、平成25年3月末に比べ17億円増加し、5,044億円となりました。

(単位:億円)

	平成25年6月末			平成24年 6月末	平成25年 3月末
		24年6月末比	25年3月末比		
公共債(国債・地方債)	1,455	284	40	1,739	1,495
投資信託	767	6	43	761	811
個人年金保険等(注)	2,821	500	101	2,321	2,719
合計	5,044	222	17	4,822	5,027

(注)個人年金保険等は、年金保険及び終身保険の販売累計額であります。

以上